

『イトーヨーカドーららぽーと横浜店』

3/15(木)グランドオープン

～ 神奈川県内最大級のショッピングセンターにキーテナントとして出店 ～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（東京都千代田区、代表取締役会長最高経営責任者<CEO>：鈴木 敏文）傘下の株式会社イトーヨーカ堂（同、代表取締役社長：亀井 淳、以下イトーヨーカドー）は、『イトーヨーカドーららぽーと横浜店』を2007年3月15日（木）午前10時にグランドオープンしますのでご案内いたします。

『イトーヨーカドーららぽーと横浜店』は、三井不動産株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 岩沙 弘道）が開発・運営する神奈川県内最大級の大型商業施設「ららぽーと横浜」のキーテナントとして出店いたします。イトーヨーカドーとして176店、神奈川県内30店目の店舗となる当店は、横浜市中心部から北西8kmに位置する横浜市都築区、JR横浜線「鴨居駅」から北へ500mの位置にあり、周辺には幹線道路の東名高速、第三京浜の保土ヶ谷バイパスが走る交通至便の地に立地します。

〈ららぽーと横浜 パース外観〉

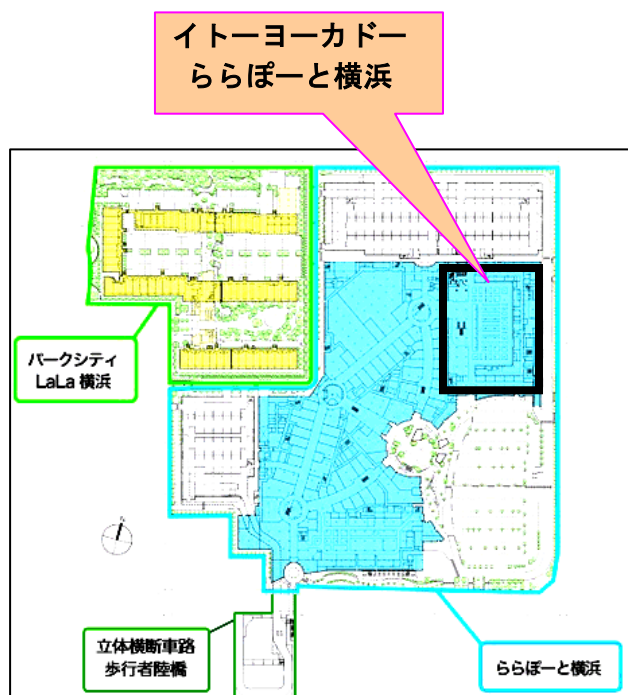


■ 施設概要

施設名称	イトーヨーカドーららぽーと横浜店
所在地	神奈川県横浜市都筑区池辺町 4035 番 1
代表電話	045-931-9911
店 長	渡辺 泰充
従業員数	303 名（社員 103 名 パートタイマー200 名/8 時間換算）
営業時間 （グランドオープン時より）	10 時～22 時（飲食含む）
店舗面積	16,452 m ²
各階概要	1 階 食品・生活とフードコート（400 席）のフロア 2 階 婦人ファッションと子供のフロア 3 階 紳士と住まいのフロア
専門店テナント数	20 店舗
初年度売上目標	100 億円
商圈人口	約 74 万人（半径約 5km）
敷地面積（sc 全体）※	102,002 m ²
延床面積（sc 全体）	226,611 m ²
店舗面積（sc 全体）	約 93,000 m ²
建物構造（sc 全体）	鉄骨造地上 6 階建地下 1 階
駐車台数（sc 全体）	4,200 台（駐輪台数 2,000 台）

※（sc 全体）は「ららぽーと横浜」全体の内容

■ 周辺位置図



『イトーヨーカドーららぽーと横浜店』の特徴

(1) 各フロアの特徴：買いやすさを工夫した3つのフロア

- 1階 食品・生活とフードコートフロア
 - ・「味」「鮮度」「安心・安全」「出来立て」を第一に食卓を彩る食品のフロア
 - ・8店の飲食専門店と400席のファミリータイプのフードコート
- 2階 婦人ファッションと子供のフロア
 - ・お子様連れのお買い物に配慮し、婦人衣料とお子様向けの商品を集約
- 3階 紳士と住いのフロア
 - ・紳士のビジネスからファミリーカジュアルウエアまでトータルで展開
 - ・ファッション感覚を取り入れたコーディネート提案する住いのフロア

(2) 商品・サービスの特徴

①「きめ細やかな」商品とサービス

オーダー感覚で承るコーナーをメンズとインテリアの売り場で展開

➤ **初登場**：「オーダーサロン」(3階)

紳士「イージーオーダースーツ」「パターンメイキングシャツ」「オーダーの財布」「バッグ」「靴」の色・デザイン等が選べるパターンオーダーの売場を集約し、新たに「ネクタイ」「ベルト」も加えたコーナー

➤ **初登場**：「住まいのオーダーサロン」(3階)

カーテンのオーダーに加え、新たにデザインと生地が選べるセレクトソファ、壁紙・カーペットのオーダーを承るプチリフォーム。快適な住空間をご提案

②「地域に根ざした店づくり」

➤ 立地を活かして収穫直後の新鮮野菜や朝獲れた魚介類を(1階)

横浜市都築区周辺の40軒以上の農家とタイアップし、収穫直後の新鮮な野菜を毎日直送。横須賀長井港等で、朝水揚げされた魚、小田原加工の干物等、立地を活かし鮮度と美味しさを提供

➤ 地元の自慢の品が充実(1階)

中華専門店「中華彩園」の中華惣菜、「横浜ハム工房」のハム類、原材料に地元産の牛乳を使用したプリン、神奈川県産「夢ポーク」等、こだわり商品の数々を展開

➤ 地元の人気スイーツを週がわりで販売(1階)

地元で人気のスイーツショップやベーカリーが週がわりで登場

③「お子様に対応した売場」

➤ お子様向けの衣料品、玩具類、遊び場等を約800坪に集約(2階)

➤ **初登場**：「きかんしゃトーマス」コーナー(2階)

「きかんしゃトーマス」とコラボレーションしたコーナー。お子様の遊び場「トーマス&フレンズなかよし広場」を併設

➤ 「食育」の視点を売場に反映

：お子様に「食」に親しんでいただくために、お子様向けのキッチン用品を展開(3階)

：「クッキングサポートコーナー」(1階)

野菜や魚介類等の摂取向上を目的に、食品売り場2ヶ所で、売場の食材と関連するクッキングメニュー・レシピをご提案(2007年4月以降)

④「臨場感あふれる売場」：新しい提案や美味しさの訴求

- 初登場：「フルーツ ステーション」(1階)
フルーツの新しい提案として、カットフルーツからデザート類や関連商品をフルーツ&ベジタブルマイスターが接客しながらご提供
- 出来立てを演出しながらご提供(1階)
：お弁当・惣菜類等は、店内厨房等を多用し、出来立ての美味しさをダイレクトにお客様にお伝えする演出
- 「まぐろ」の実演販売(1階)
：週末等に定期的に開催。ダイナミックに切り立ての美味しさを訴求

⑤「お客様のライフスタイルにあわせたファッション」

- 紳士のカジュアルトラッドをトータルにご提案する「Kent」(3階)
「Kent」のイメージを大切にしながらコンテンポラリーな味付け
- 初登場：ワールドとのコラボレーション「Vie-a-La-Ville」(ヴィアラヴィル)キッズ、レディイス、雑貨の新しいタイプの複合ショップ(2階)

⑥「やさしい店づくり」 お子様連れのお客様にもやさしく

- 小さなお子様からお年寄りの方まで安心してご利用いただけるよう、幅広く確保した通路や、オストメイト対応(1階)タイプを含む、多目的トイレの設置(5ヶ所)、「高低2段の手すり」「一段ごとに色を変えた階段」や「ゆったり試着室」、「点字ブロック」や「点字の案内表示」等、あらゆる場所に「ユニバーサルサイン」を採用
- ベビーカーが入れるようスペースを広げた「親子試着室」を設置(2・3階)
- 「赤ちゃん休憩室」は、授乳室、お子様専用トイレ、おむつ交換台(7台)等を備えた休憩室。マタニティ・育児相談も週1回開催(2階)

⑦ネットスーパー「アイワイネットららぽーと横浜店」ホームページからご注文

- 食料品から日用品まで約5,000品目を、ネットでご注文いただけるサービス
- イトーヨーカドー10店舗目の展開(2007年3月下旬スタート予定)

イトーヨーカドーららぽーと横浜店 『ユニバーサルデザイン』の店づくり

イトーヨーカドーららぽーと横浜店は、『ユニバーサルデザイン』の考えを基本として開店いたします。

『ユニバーサルデザイン』とは…

「バリアフリー」が「障がいがある人のために障害を取り除く」という考え方なのに対し、『ユニバーサルデザイン』は「みんなのための、社会における最良の標準」の発想で、年齢や性別、体格、障がいに関係なく、だれもが使いやすい配慮がされた商品や施設、サービス、社会を目指す考え方です。

当社では、どなたでも快適に参加できる社会を目指し、1991年から「バリアフリー」の考え方を取り入れた店づくりに取り組んでまいりました。

2000年11月に開店した木場店（東京都江東区）から、従来のバリアフリーに対応した店づくりはもちろんのこと、さらに安全で安心して快適にお買い物をしていただける『ユニバーサルデザイン』の考えによる新しい店づくりに取り組みました。

イトーヨーカドーららぽーと横浜店

ユニバーサルデザインの取り組み事例

【 共用スペース 】

1. トイレ

- ◆多目的トイレ…障がい者の方やお年寄り、お子様連れのお客様等、どなたでも快適にお使いいただけるよう、便座の位置や洗面台の高さ、ベッドの設置等を工夫したトイレです。（1階 3ヶ所、2階 2ヶ所、3階 1ヶ所）
1階は、男女別の多目的トイレを建物中央のトイレに設置しました。
1階の多目的トイレには、オストメイト対応トイレを設置しました。

- ◆トイレ内には非常時にどなたでもすぐに察知できるよう、警報装置と連動した赤色灯を設けました。
- ◆ベビーカーの出入りができるトイレを設けました。
(1階、2階、3階の女性用トイレに各1ヶ所)

2. 一段ごとに色を変えた「階段」

- ◆階段は一段ごとに色を変えて、各段をはっきりと見やすくすることで、踏み外しなどの危険を減らす工夫をしました。また、段がはっきりとわかるようにスベリ止めの色も濃色にしました。

3. 手すり

- ◆階段は身長差等に配慮し、高低の2段手すりを設置。特に下段を細くし使いやすい工夫をしました。また、手すり終端部のカーブを従来の下向きから壁面向きに変えて、手すりとは壁面と隙間をなくし買い物袋、衣類が引っかかる危険をなくしました。

4. エレベーター

- ◆車椅子対応型を各ホール1ヶ所、計2ヶ所設置。各階の階数表示の文字は、大きく見やすくしてあります。

5. エスカレーター

- ◆お客様の動線を考慮し、エスカレーターとエスカレーター間に危険防止の仕切りを設け、安全性の向上を図っています。
- ◆エスカレーターにおいてもステップ端は黄色く認識しやすくしました。
- ◆また、お子様や高齢の方に配慮し、従来より低速で運転しています。

6. 駐車場（ショッピングセンター共通）

- ◆安心して駐車できるよう、すべての駐車スペースに車止めを設置しました。駐車場所が覚えやすいよう、表示を大きくし、色と記号で分け、車椅子専用は66台分用意しました。

7. 売り場案内

- ◆共通のピクト（絵文字）や読みやすい書体を使用し、大きくしてわかりやすくしました。

8. ふれあい灯（イトーヨーカドーオリジナルの提案）

- ◆ボタンを押すと、音楽が鳴りライトが点滅する灯を設置しています。手助けが必要な時にボタンを押していただければ、近くにいる社員が対応します。

9. その他

- ◆車椅子の方やお子様、お年寄りにも使いやすい高さに「お客様の声ボックス」を設置しました。
- ◆店頭点字ブロック、点字店内案内板（2台 インターホン付き）、貸出し用車椅子8台
- ◆簡単な手話のできる社員 23名
- ◆お買い物介助サービスをいたします。お知らせいただければ、社員がお客様のお買い物のお手伝いをするサービスです。

【売場】

1. 木棚、テーブル

- ◆安全性に配慮し、売場の木製テーブル、陳列に使用する棚板の角を丸くしました。

2. ゆったり試着室（2階 婦人服売り場、3階紳士服売り場）

- ◆どなたでも使いやすいよう設計された6㎡のスペースに手すり、ベンチを設置した段差のない試着室です。

3. 親子試着室（2階 婦人服売り場・子供服売り場、3階紳士服売り場）

- ◆ベビーカーが入れるよう、スペースを広げた試着室です。

4. 赤ちゃん休憩室（2階）

- ◆車椅子の方にも使いやすい高さのオムツ交換台を設置しました。
- ◆オムツ交換後も清潔に使用していただけるよう洗面台を自動水栓にしました。
- ◆子供専用のトイレを設置しました。

5. サービスカウンター（1階 お客様の声の承り・ご案内・各種サービス）

- ◆車椅子の方やお子様にも使いやすいよう、二段の高さのカウンターを設置しました。

以上